海陽町立小・中学校の再編に係る地域住民説明会 報告書

目次
地域住民説明会概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
地区別説明会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
宍喰地区2
海部地区3
海南地区4
地域住民説明会アンケート調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
資料(地域住民説明会アンケート調査票)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

■地域住民説明会概要

2024年6月24日から2024年7月2日まで、町内3地区で、海陽町立小・中学校の再編に係る地域住民説明会を実施しました。

住民説明会開催概要

●3地区の参加者数は、延べ50人でした。

実施日	6/24	6/27	7/2		
地区	宍喰地区	海部地区	海南地区		
会場	海陽町役場 宍喰庁舎	海陽町役場 海部庁舎	海陽町役場 海南庁舎	計	
時間	19:00~20:30	19:00~20:30	19:00~20:30		
参加 住民数	18人	16人	16人	50人	

広報 海陽や町ホームページへの掲載等で地域住民の方々の参加を呼びかけました。

■地区別説明会報告

地区	宍喰地区	開催日	2024年6月24日(月)
会場	宍喰庁舎	開催時間	19:00~20:30
出席者数	18人	就学校	宍喰小学校・宍喰中学校

質疑応答内容(抜粋)	
地域住民	事務局
Q I . 中学校が統合になった場合の通学手段の確保 はどうなるのか。特に部活動がある場合は夜が 遅くなると思う。	AI. 中学校は合同で部活動を行っており、部活動がスを運行している。 校に統合になった場合の通学については、今後検討していきたい。現時点で、中学校を 校に統合するとなった場合の校舎位置は未定だが、宍喰地区と海南地区、海部地区の間は海岸線を通る必要があり、災害時の安全性についても考える必要がある。
Q2. 将来的に 校 校にするのであれば、宍喰地区 に防災公園ができることと絡めて、宍喰地区に 集約して再編統合することはできないのか。	A2. 校 校の場所は未定である。学校のあり方検討委員会では、 校 校となる場合は防災面に配慮した高台の場所とすることや ICT や英語教育など最先端の設備を整えた施設にすることなどの意見が挙げられている。
Q3. 予想されている南海トラフ地震の被害によっては、国道 55 号が使えなくなることや、それに伴い、保護者が迎えに行けなくなるような事態が想定される。学校では引き渡しカードの取組もあるが、災害発生時にどこで引き渡しを行えるようにするのかも含めて、学校の位置を考えてもらいたい。	A3. 教育分野に限らず、防災に強いまちづくりが求められている。計画段階にある高規格道路の整備や、津波の影響がない道路の整備などは急務と思われる。そのあたりも含めた中で、学校のことについても議論を重ねていきたいと思う。
Q4. いじめや不登校を理由に緊急回避の形で別の地区から通う子どもたちもいる。2校2校であれば、そのようなことは可能であるが、 校 校となった時の子どもたちへの支援の体制は考えられているのか。	A4. 校 校体制になった場合、そのような選択肢が無くなるため、代わりとなる施設や機関を作ることを検討している。また、例えば海南小学校と海部小学校が再編結合した時に、海部地区に住む子どもが宍喰小学校に通いたいとなった場合も条件付きで十分配慮していきたいと考えている。

地区	海部地区	開催日	2024年6月27日(木)
会場	海部庁舎	開催時間	19:00~20:30
出席者数	16人	就学校	海部小学校・海陽中学校

質疑応答内容(抜粋)	
地域住民	事務局
QI. 令和9年度から再編を始めたいということか。	AI. 児童生徒数の減少で、複式学級が解消できなくなる可能性があるのが令和9年度以降となっている。そのため、令和9年度以降と考えている。
Q2. 海部小学校は小規模だからこその手厚い学習環境が魅力であると感じている。これが、海南小学校と合併して人数が増えることで、目が届かなくなることや教育の質が下がるといったように、子どもとの関わりが希薄にならないかどうか不安はある。	A2. 再編にあたっては、人数が増えることで教育の質を下げないように、子どもの教育を第一にして 人 人に応じた教育ができるような形を考えている。また、海部小学校の ICT 教育などは全国的にも有名であり、海南小学校と統合しても、その教育を継続して行える環境を整えていきたいと考えている。
Q3. 都市部の学校に通えなかった子どもが、海部小学校に来ることで卒業ができた事例を見ており、素晴らしいことだと感じている。 再編統合がやむを得ないのであったとしても、保護者は海部小学校のよさを感じていると思う。その意見を丁寧に集めていただいて、統合後も引き継げるように検討していただきたい。	A3. 都市部から海部小学校に行くことで学校の楽しさを知って、みんなで育んでいく姿は素晴らしいと個人的にも感じている。一方で、複式学級の問題や、文科省の手引きや答申の内容にある通り、適正な人数で切磋琢磨することも教育の観点で大事である。そのあたりのバランスを鑑みながら、取組を進めていきたい。
Q4. 小学校が無くなることで、海部地区が消滅してしまうという不安がある。例えば、海部中学校が統合された時には地域行事が無くなった。今後、海南小学校に移ることで、例えば自然観察の授業で母川に行く機会が無くなれば、海部地区への郷土愛が育まれるかどうか不安である。そのあたり、統合された後も、海部地区が消滅しないように地域への帰属、参画ができるような計画にしていただきたい。	A4. 統廃合していく段階では、海部地区であれば母川など各地区のいいところを生徒さんに伝えていくことは大事であると思う。その点を計画に盛り込んでいくことも考えていきたい。また、海部小学校の跡地利用についても、学校のあり方検討委員会の中で、地元の方が足を運べるような施設にしてはどうかといった意見も出ている。それらも合わせて進めていけたらと思う。

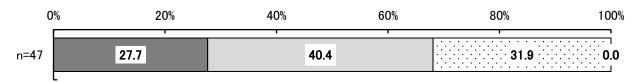
地区	海南地区	開催日	2024年7月2日(火)
会場	海南庁舎	開催時間	19:00~20:30
出席者数	16人	就学校	海南小学校・海陽中学校

質疑応答内容(抜粋)	
地域住民	事務局
Q1. 海部小学校が無くなると、海部地区から保育 所、小学校、中学校がなくなるため、地域コミュ ニティが少なくなる気がする。	AI. 地域の伝統のある学校が無くなることで、非常に寂しい思いをするのは当然であると思う。そのあたり、再編統合後の跡地利用についても、地域の方々と相談した上で、防災や地域コミュニティの拠点となる施設を考えていきたいと思う。
Q2. 海部小学校が統合となるのは決定事項として 進んでいることなのか。あるいは反対意見があ れば、立ち止まって話し合いや再編を考えてい ただけるような話なのか。	A2. 10年後、20年後を見据えた時に子どもたちにとって、よりよい教育環境を作っていかなければいけないという中で、地域の方、保護者の方、教職員の方へのアンケート調査の結果や学校のあり方検討委員会での答申を踏まえて、この学校再編基本計画を策定している。この計画について、皆さまのご理解やご協力が得られましたら、再編に向けての検討委員会を立ち上げて、保護者や地域の方々にも委員になっていただきながら、一番いい形で再編統合ができるようにしていきたい。
Q3. この学校再編を保護者や地域の方の理解や協力を得ながら進めたいということであるが、どういうところで理解や協力が得られたと考えるのか。	A3. 理解や協力を得ながら合意を図ることについては、今回3地区で意見交換会を行う中で、賛成と反対のそれぞれの立場のご意見があった。必要であればまたこうした意見交換会を行い、反対、心配されている方の意見について返答させていただきながら、合意を図っていきたいと考えている。

■地域住民説明会アンケート調査結果

問 | お住いの地区はどこですか(〇は | つ)

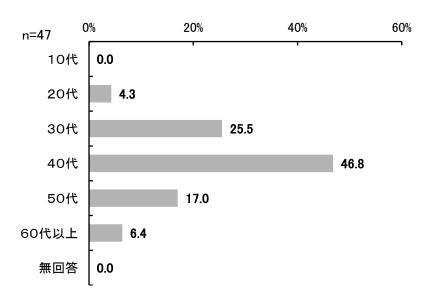
参加者のお住いの地区についてみると、「海部小校区」40.4%、「宍喰小校区」31.9%、「海南小校区」27.7%となっています。



■海南小校区 □海部小校区 □宍喰小校区 □無回答

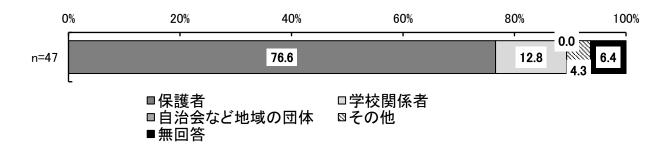
問2 あなたの年代を教えてください。(○は1つ)

参加者の年代についてみると、「40 代」の割合が 46.8%と最も高く、次いで「30 代」25.5%、「50 代」17.0%となっています。



問3 あなたの立場を教えてください。(〇は1つ)

参加者の立場についてみると、「保護者」の割合が 76.6%と最も高く、次いで「学校関係者」 12.8%、「その他」4.3%となっています。



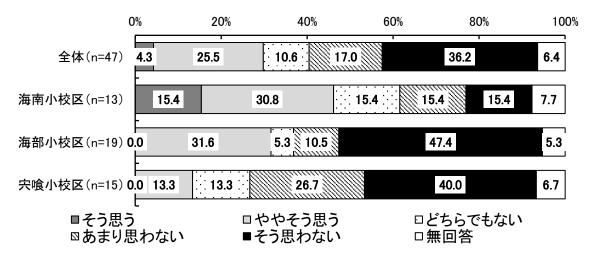
問4 今後の学校再編統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。

(0は1つ)

①小・中学校すべての学級でクラス替えができる規模にする。(I学年2学級以上)

小・中学校すべての学級でクラス替えができる規模にするという考え方について、『賛成』(「そう思う」と「ややそう思う」の合計、以下同様)の割合が 29.8%、『反対』(「あまり思わない」と「そう思わない」の合計、以下同様)の割合が 53.2%と、『反対』が 23.4 ポイント高くなっています。お住いの校区別でみると、『反対』の割合が「宍喰小校区」では 66.7%、「海部小校区」では 57.9%となっています。これに対して、「海南小校区」では『賛成』の割合が 46.2%となっており、他の校区と比較して、『賛成』の割合が高くなっています。

【全体・お住いの校区別】

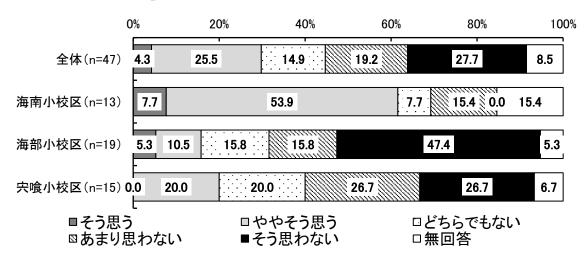


②上記①を達成させるためには、少子化が進行し、町全体で「小学校 | 校・中学校 | 校 体制」とせざるを得ない。

町全体で「小学校 | 校・中学校 | 校体制」とせざるを得ないという考え方について、『賛成』の割合が 29.8%、『反対』の割合が 46.9%と、『反対』が | 7.1 ポイント高くなっています。

お住いの校区別でみると、『反対』の割合が「海部小校区」では 63.2%、「宍喰小校区」では 53.4% となっています。これに対して、「海南小校区」では『賛成』の割合が 61.6%となっており、他の校区と比較して、『賛成』の割合が高くなっています。

【全体・お住いの校区別】

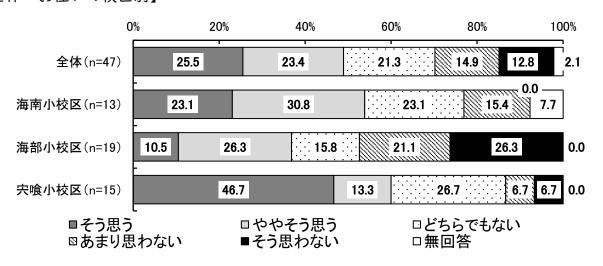


③町の地理的条件を考えると上記②は厳しいため、町全体で「小学校 2 校・中学校 2 校 体制」をめざすことが妥当といえる。

町全体で「小学校 2 校・中学校 2 校体制」をめざすことが妥当といえるという考え方について、『賛成』の割合が 48.9%、『反対』の割合が 27.7%と、『賛成』が 21.2 ポイント高くなっています。

お住いの校区別でみると、『賛成』の割合が「宍喰小校区」では 60.0%、「海南小校区」では 53.9% となっています。これに対して、「海部小校区」では『反対』の割合が 47.4%となっており、他の校区と比較して、『反対』の割合が高くなっています。

【全体・お住いの校区別】



問5 学校再編基本計画について、もっと知りたかったことは何ですか。(自由記述)

アンケート結果は人口の減少だけだったのか。

学校に行きたくない状況の学生が出てきた場合、いける(にげる)場がなくなるのでは。 少数でも学校の環境の情報共有が子どもたちでできるのではないか。

複式になる(宍喰、海部+海南)タイミングは何年後と予想されるのか。

|校|校にすると、しばらくはすべての学級でクラス替えができる規模が継続されるのか。

地域から学校が I つ減るということはそれに関わる働き口がかなり多く減るということだと考えられる。児童生徒のことを考えるのはもちろんではあるが、人口減にもつながり地域の衰退を助長してしまうのではないだろうか。できるだけ 2 校 2 校体制を維持すべきだと思う。(2 校 2 校は海部小・海南小の距離、地理的にも仕方がないと思う)

グローバル化にどんなことを取り組んでいますか?移住者は学校のある地区を中心に集ってしまうと思います。他の地区はさらに人口が少なくなるのでは?

町がさびれるのも理解するが、その為に、子どもの学校生活を左右させるのもどうなのか。

I校になっても、色々な地域(3町)をその時季に利用するのも独特性があって良いように思う。

核家族の家庭が多くなっているので、送迎ができず、頼る人がいない家庭も増えてくると思いま す。放課後、夏休みの子どもの居場所等も考えてあげてほしい。

小学校 2 校、中学校 2 校を希望。おじいちゃん、おばあちゃんでも途中で熱が出ても迎えに行けるから。海南になったら、車がないと迎えに行けない。困る。

何もかもが決まって、説明会をひらくのではなく、決まる前に何回も開いてほしい

海南地区の学校に統合されると決まってはいないと思いますが、防災のことを考えると立地に不 安が大きいです。ぜひ、具体的に高台移転のお話を聞かせていただきたいと思います。 特別支援等がしっかり出来るかどうか。

海部地区の多くの人が統合は仕方ないと思いながら統合して欲しくないと思っている。

海部小学校が全国に誇れる魅力的な学校で存続して欲しいと願っていることが良くわかった。

私も統合には反対です。大きな声で言いたいが、様々なことを考え、言えませんでした。

本当に海部小学校の魅力を受け継いでいく工夫を考えていきたい。

地域住民への説明会は今回参加できなかった人、もっと意見を言いたい人もいるので、またしてほ しいです。

学校が統合しないといけない I 番の理由は少子化だと思います。それが解消できればいいのでは。今の社会は子どもたちは生きにくいです。子どもが外で大きな声で楽しく遊んでいるだけで、うるさいと怒られたり、毛嫌いされたり、子どもの遊ぶ場もない。都会のように公園もない。こわれても直してくれない。これでは子育てなんてできません。うみたいと思う人はいません。労働する場も少ない。ここへいっても仕方ないですが。私の子どもは小 5 になり、やっと個別対応してもらい、すばらしい学びをすることができました。これは海部小だから!統合しても個別学習していただけるのでしょうか。海南は津波大丈夫でしょうか。

海部小学校に子供が通っているので、海部小学校は知っているので、海南小学校のことを知る機会があるとうれしいです。

統合したあと、学校行事について、それぞれの地域を知ることとして、例えば、オリエンテーション遠足の行事で年ごとに海部地域と海南地域とで行うなど工夫して欲しい。

学校を統合することで、一般的に避難場所となる学校が近くになくなるということだと思うので、 防災という面ではどういう計画があるのか?

小学校 | 校、中学校 | 校にする場合別の場所に建設する予定があるのか。その場合、どのあたりを考えているのか。

将来的には統合はしかたないと感じております。 I 校 I 校体制のおりには新設されるであろう校舎の場所について知りたいです。新設校にすれば地域の意識も変わり、納得できるのではと思います。

人数の減少で統廃合については考えていかなければならない事と思います。

あくまで個人の意見ですが、小中一貫教育のメリットがあまり感じません。小学生から中学生になるというのは子供達にとって、非常に大きな比重を占めていると思います。個々の中での切り替えや新たなことを始めるきっかけであったり、社会性を育む上で、これまでの顔ぶれとは違う生活がスタートする人生においての節目です。なので、このタイミングには、何かしらの変化を与えてあげたいと思います。

旧海南小や海陽中に宍喰の小、中学校を統合するとなった時に、新設で学校を建てられるのかという展望。宍喰地区を統合するのは、新校舎を作らなければ、地元(宍喰)の人は納得しないという確信があります。

統合はせざるをえない感はあるが、少人数の良さを知っているのでもう少し考えてほしい。

学校のあり方検討委員会から準備委員会に移っていくタイミング (地元の理解) をどのように判断するのか。将来的には小中学校も | 校ずつになってしまうのではないかと思う。

統合する場合、海部という名が全国に知られたにもかかわらず、なくなってしまうのか? 統合せずもっともっと少人数の良さを発揮できないのか?

現在使っているキュビナなど年齢やレベルにあった授業が可能ではないのでしょうか。クラブ活動や人数の必要性があるならば、その時は時間をあわせて活動すれば良いのではないか。

小学 | 、中学 | 体制の場合は、すばらしい木造建築の(高台)総合的な学校新設を期待しています。

いつ、どんなふうに具体的に知りたい。

学校のあり方検討委員会の委員構成や会議での意見をある程度知りたい。

地元の住民の意見を聞いてくれる機会をたくさん取っていただきたいし、いつごろするのか、どこ に告知するのか、私たちがその機会を逃すことなく参加できるようにしてほしい。

海部小の良さをアピールして、子供が転入してくるようにできないか。

海南小、海部小の合併はいいが、クラスが多くなるのはあまりよくない。

アンケートの質問が多すぎるから提出する人が少ないんだと思います。もっと質問を簡単にしたらいいと思う。提出しない人は文句なしということをどこかに書いておくとか。

放課後こども教室はチェーンスクールの考えが反映されないのでしょうか?中学校と小学校の生 徒同士が近づくとより生徒のきずなが生まれると思います。

再編後のきめ細かい教育体制の整備ができるのか、そのための計画を具体的にききたい。 統合に向けて、海部小学校なみの対応を受け入れ体制をしてほしい。

このまま海部小学校がなくなってしまうのか?少人数だから今の先生達のこまめなケアがあると 思うし、少人数だから出来ている事がたくさんあると思います。出来るだけ、残す形で進めてもら いたいです。

要望ですが、学校再編されても、海部小学校の良さをできるだけたくさん残してほしいです。今の 子どもたちの素直さや優しさを守っていきたいです。よろしくお願いいたします。

再編後の詳細計画→決定前に計画の詳細を知りたい

今回のことで、人口減少に対応するための再編成であることは、ある程度理解できました。 細かな計画を説明してもらいたいと思いました。現在までの海部小の取り組みが引き継がれ、さら に進化していけるのか。スクールバス、部活動、教員、校舎設備、学童等、それぞれの具体的な計 画を説明していただきたいです。

海陽町立小・中学校の再編に係る地域説明会 アンケート



問	l お住いの地区はどこですか	$(\bigcirc I \pm I)$	7)
	1 おほりひ地区はここしょか	(Uka 1	,

I 海南小校区 2 海部小校区 3 宍喰小校区

問2 あなたの年代を教えてください。(〇は 1 つ)

ア 10代 イ 20代 ウ 30代 エ 40代 オ 50代 カ 60代以上

問3 あなたの立場を教えてください。(〇は1つ)

I 保護者 2 学校関係者 3 自治会など地域の団体

4 その他()

問4 今後の学校再編統合について、どのようにするのが望ましいと考えますか。

(0は1つ)

	そう思う	そう思う	でもない	思わない	思わない
①小・中学校のすべての学級でクラス替えが できる規模にする。(I 学年 2 学級以上)	ı	2	3	4	5
②上記①を達成させるためには、少子化が進行し、町全体で「小学校 校・中学校 校体制」とせざるを得ない。	ı	2	3	4	5
③町の地理的条件を考えると上記②は厳しいため、町全体で「小学校 2 校・中学校 2 校体制」をめざすことが妥当といえる。	I	2	3	4	5

問 5 学校再編基本計画について、もっと知りたかったことは何ですか。